

梅雨の晴れ間の7月18日(土)、倉敷市芸文館にて上記の会が開かれました。

来賓者のあいさつでは、日中友好協会岡山支部、岡山県華僑華人総会、倉敷民商を支える会、倉敷9条の会、AALA(アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会)の代表者から元氣の出るご挨拶をいただきました。また、日中友好協会本部と倉敷市国際課からメッセージをいただいたので、皆さんに紹介しました。

議題では、「日中を取り巻く情勢」活動報告として「倉敷支部創立15年誌」発行の取り組み、「中国帰国者支援」の取り組みが、宇野理事長から報告されました。また、「日中岡山県連合会発足準備」、機関紙「おかやま」、中国旅行」について犬飼理事から報告があり、特に国内旅行では強制連行された中国人により建設された中国電力安野発電所とリニューアルされた広島平和記念資料館に行つたことが報告されました。

中国映画を見る会」、「街頭宣伝」については太漏事務局長から、中国文化に親しむ会」については秋山啓子さんから報告がありました。また、宇野進理事から昨年の「望年会」について報告があり、さらに今年の「倉敷国際ふれあい広場」のイベント中止が

日中友好協会岡山支部ホームページ
<http://rizhongyouhao.iinaa.net/>
メールアドレス
rizhongyouhaoxiehuikayama@yahoo.co.jp

めらかに、2時間猶予が瞬時のようにすぎた。学

犬養毅の従来の評価では、国内政治では、憲法政治を推進。对中国行動では、孫文らの革命派を支援し、満州事変に反対□といった特徴が指摘されているが、□それらの言動の根拠、背景、また、ときには豹変する言動の要因などを、犬養毅の経歴、学識、ことに漢学のたぐいまれな素養と当時の国際情勢、ことに極東アジアの国際関係の分析力、認識力に□、の孫、当孫記るるしは「ま

「不再戦・平和友好期間」を成功させよう！

日本中国友好協会は、毎年、7月7日（盧溝橋事件）から9月18日（柳条湖事件）までを「不再戦・平和友好機関」と定めています。この期間中に全国各地で、街頭宣伝や学習会など「不再戦・平和運動」に取り組んでいます。

岡山支部は毎年7月7日、午前11時から12時までの約1時間、天満屋アリスの広場前で「盧溝橋事件」のビラを配布し、ハンドマイクで宣伝をしてきました。

今年は、コロナの感染拡大のため中止しました。倉敷支部も大雨のため、駅前でビラ配布を中止しました。

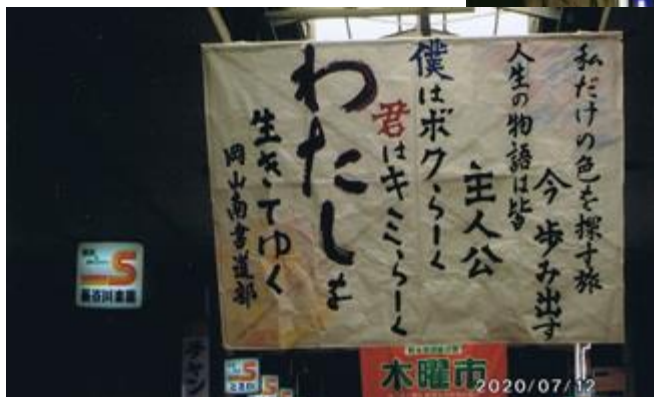
高島日本語教室でビラの読み合わせ

今回のビラは、表面に「盧溝橋事件83周年・もう一つの七夕—1937年7月7日」と書かれています。裏面には、侵略戦争の真実を伝える村瀬守保さんの写真、元特務機関員の手記、香港情勢を憂慮する日本本部の理事長談話の概要が載っています。

高島日本語教室（土）では、このビラを読み合わせ。7月7日、日本では七夕の日ですが、中国では「7・7」と呼んで、中国の国民にとっては、日本軍が中国全土への侵略戦争を開始した、忘れられない日です。「同時に中国残留日本人孤児が生まれた遠因である。」などを話し合いました。



高島日本語教室、左が大森さん、右が井上さん



岡山支部7月理事会

7月19日の日曜日、朝10時から、岡山市社会福祉プラザ旭東で理事会を開きました。

当日参加者は、小林、河井、青木、小川、稲葉、竹内、真田で、オブザーバーとして田中さんが初めて参加されました。

経過報告と情勢の話し合いをしているときに、「香港版国家安全法について、日中の立場が正しいと主張するだけでは、周りの人たちと話し合いができないのでは」という意見があり、また、「日中は、いろいろな意見を自由に話し合うことが出来る組織だと思っている」という意見などが出され、新聞に掲載されている記事について、話し合いが盛り上がりしました。

今後の予定では7月29日の水曜日に岡山県支部連合会結成第7回打ち合わせ会を、倉敷公民館で行うこと。

第8回中国百科検定の試験会場の対応について、11月29日の会場など確保すること。会計から、7、8月の支払いについてひっ迫していることなどが報告され、会費の集金の分担についても話されました。

真田

第22回平和七夕まつり

6月22日から7月20日まで、表町商店街で、標記のまつりが開催されました。

この期間中、竹の笹に願いを書いた

短冊が掲げられ、たくさんの方の折り鶴がつけられました。折り鶴は、岡山コープ、岡山市職員労働組合、医療生協労働組合などがありました。目を引いたのは、岡山人間部「友情」と岡山南高校書道部の「秘だけの色を探す旅」などです。

面センター前に青木正美夫妻と河井理事長、小林事務局長が集まり、飾りつけをして、平和と健康を求めてと書かれた折り鶴をつるしました。

このまつりは、平和の波おかやま実行委員会と表町商店街が主催し、6月29日の岡山大空襲と戦争で亡くなられた人々の鎮魂、再び郷土

小林

次回の新聞送付作業は8月3日（月）午後1時半から民主会館2階で行います。前回お手伝いくださった方で

飼 小林内
犬 小竹